BEST AVAILABLE COPY

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

61-133933

(43) Date of publication of application: 21.06.1986

(51) Int. CI.

G03B 17/12

(21) Application number : **59-256872**

(71) Applicant: KONISHIROKU PHOTO IND CO LTD

(22) Date of filing:

04. 12. 1984

(72) Inventor: YAMADA MINORU

ITO EIJI MIYAMA KENJI

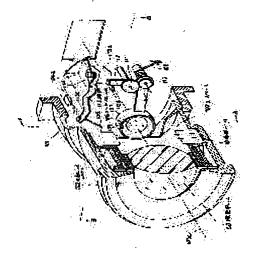
SAWAMURA MASATAKA

(54) TWO FOCUS CAMERA

(57) Abstract:

PURPOSE: To simplify a power transfer mechanism, and to transfer the power efficiently by placing a lens driving motor in the outside of a rear photographing optical path of a front lens unit, and in a gap formed by an arrangement of a rear lens unit.

CONSTITUTION: When a movable lens unit 102 is brought to a collapsible barrel against a lens barrel base part 101 fixed to the front of a camera body, an abutting piece 113c of the tip of a lever 113 is pressed by a receiving plate 121 of a base part 101, the lever 113 is turned counterclockwise, and by turning gears 111, 110 through levers B113b, A112, a conversion lens 106 is rotated counterclockwise, moved from an optical path 103a of a photographing use main lens 50, and withdrawn into a space 102a in the unit 102. In this way, a photographing optical system is switched to a short focus system, and occupies a



rear gap of a rear lens unit 10, but a dead space is left. Accordingly, a lens driving motor can be placed in the dead space.

LEGAL STATUS

registration]

[Date of request for examination] [Date of sending the examiner's decision of rejection] [Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of

rejection or application converted

[Date of final disposal for application]
[Patent number]
[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2003 Japan Patent Office

⑲ 日本国特許庁(JP)

10 特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭61 - 133933

@int_Cl_4

識別記号

创特

庁内整理番号

母公開 昭和61年(1986)6月21日

G 03 B 17/12

7610-2H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

公発明の名称

2 焦点カメラ

願 昭59-256872

②出 願 昭59(1984)12月4日

ш H 穣 砂発 88 治 伊 藤 伊発 明 眀 深 Щ 砂発 叏 凙 村 雅 眀 79発

八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

勿出 顧 人 小i 社

小西六写真工業株式会 24

個代 理 人 弁理士 野田 義親

明細 有

- 1. 発明の名称
 - 2 焦点カメラ
- 2. 存許請求の範囲
- (1) 徒ガレンズユニットが光路に出入して2 焦点 光学系を形成する2 焦点カメラにおいて、前方レ ンズユニットの後方撮影光路外で、前記後方レン ズユニットの配置によって形成されるギャップを 利用して、レンズ駆動用モータを配置したことを 特徴とする2 焦点カメラ。
- (2) 的記モータの軸を撮影光軸に平行した方向に配置したことを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の2無点カノラ。
- 3. 発明の詳細な説明
- 〔重集上の利用分野〕

本発明は、焦点調節のための駆動用モータをレンズ鏡削内に配置した 2 焦点カメラに関するものである。

〔従来の技術〕

共通の光学系で焦点距離を長・短2段階に切換

えられる2無点カメラの撮影光学系は、一般に撮影用主レンズとコンパージョンレンズとから成り、 その双方を組合せることにより長焦点距離をまた コンパージョンレンズを外して前記撮影用主レン ズのみを使用することにより短点点距離を得るよ うに構成されている。

との撮影光学系の切換の操作は、前途した撮影 用主レンズとコンパーションレンズを共に収容し た可動レンズユニットと呼ばれるレンズ鏡鹛を、 カメラ本体から引き出したりあるいは沈朗させた りする動作によって行なわれるようになっている のが普通である。

かかる2無点カメラに対して自動無点関策装置を組込む場合、別述した可動性に作動し関節はは対した可能とで作動し関節するがの各部材が組込まれることになるが、それらの各部材を収動する動力派たるモータがカメラ本体内に配置されていることが多いた迫阻して機能で通影用主レンズの移動に迫阻して機能であることが条件となって構造が複雑化し、

TEN DO NOTE OF BUILDING

特開昭61-133933(2)

また伝達距離も長くなって作動効率の低下が避け ちれない。

[発明が解決しようとする問題点]

本発明は、2無点カメラにおける合無操作のための動力限たるモータを可動レンズユニット内に配設することを可能として、動力の伝達機構の単純化と効率化を図ることを目的としたものである。
「問題点を解決するための手段〕

本発明は、可動レンズユニットの飽劇内においてコンバージョンレンズユニットがある断面空間の残されたスペース内に前配モータを投影用主レンズ対し近で、投した一定の距離に配置するよう構におけるものでなれば、使方レンズユニットの使が出かって形成がでいたが成立とであるとなりによって過感される。(実施例)

取付差板化値設したストップピン 109 に当接して 停止している。

110 は前記支持部材 107 にその回動中心を一致して取付けた歯車で、同じく前記取付基板に軸着された朔の歯車 111 と歯合している。

112 は前記論車 111 にその国動中心を一致して 一体に取付けたレバー A でその左傳婦面は断面が 円弧状に形成されている。

113 は前記可動レンズユニット 102 の内周面に 設けた 突起 10 42 に舶着した横杆で振りばね 114 に よって 反時計方向に付勢されているが 鼓扱りばね 114 は 前記板りばね 108 に 比し 著しくその付勢力 を小さく設定されているので前記 複杆 113 は、それと一体に形成した 軸盛 113a に設けたレバー B113b が前記 レバー A112 に対して直交する形で 当接する ことにより図示位置にて 停止している。 なお前記 レバー B113b の右 個場面も前記レバー A112 同様 にその 断面が 円弧 状に形成 されていて 強力に押圧 した場合でも作動が 円滑かつ正確に 伝達されるようになっている。 本発明の1 実施例を第1 図ないしょ4 図に示す。
101 はカノラ本体(図示せず)の前面に固定された銀票基部、102 は前配銭服基部 101 に内嵌して前径に摺動して図示の如く引き出しあるいはその反対に比解出来るよう取付けられた可動レンズユニットである。

50 は類影用主レンズで電磁ユニット10 およびその 前方に記設した合無装置と共に撮影光学系の 前方レンズユニットを形成し、カメラ本体の 制御装置によって第元および無点調節の創御を受けるようになっている。

105 は前記操影用主レンズ50の光路を制限する 連光枠、106 は前記電磁ニニット10 と鉄速光枠106 の間に配設されたコンパージェンレンズで、その 光軸は前記塊影用主レンズ50の光軸103aの延長線 上に一致するよう機かれている。

107 は前記コンパージョンレンズ 106 を保持する支持部材で、前記電磁ユニット10の取付締板(図示せず)に軸着され、繰りばね 108 によって時計方向に付勢された状態にあるが、同じく前記

かくして、これらの各部材と前配コンバーションレンズ 106 は前述した前方レンズユニット に対して撮影光学系における使方レンズユニットを形成している。

かかる状態で撮影光学系は長無点系を構成しているが、前記可動レンズユニット 102 をカメラ本体の前面に固定された前記鏡屑基部 101 ド対して沈別させると、前記鏡杆 113 の先端に取付けた当級片113c がカメラ本体の前面に固定された鏡屑基部 101 にある受け板 121 ドよって押圧されるので、前記鏡杆 113 を反時計方向に固動し前記レバー B 113b、レバー A112 を介して満率 111,110 を回動することにより、前記コンバージョンレンズ 106を反映計方向に大きく回転して前記録影用主レンズ50の光路103b より移動して可動レンズユニット102 内のスペース102a 内に及避させる。

かくして撮影用光学系は短無点系に切換えられることとなり、このように無点距離の切換に当って、後方レンズニュットは前記電磁ニニット10の 後方のギャップすなわち断面空間をその内局上の

特開昭61-133933(3)

選半にわたって占有することとなるが、その反対 個の円周上に使用されないデッドスペース102bを 残している。よって本発明においては設デッドスペース102bに焦点調節袋健の動力源たるレンズ駆 動用のモータ60を配便することを提案するもので ある。

すなわち前記デッドスペース102bの具体的位置 は第2回および第3回に示す如く、前記電磁ニニット10と遮光枠 105の間において撮影用主レンズ 50 が包括する光路 103b を囲むほぼ環状のスペースの一部であって、何記後方レンズニニットと同一断面上の空間である。

前記デットスペース102bは電磁ユニット10を介して合無装置に至近の位置にあり、減デットスペース102bにモータ60を配置することによりそれ等の接続が容易となり、さらに可動レンズユニット102として合無装置と一体で移動されるので接続構造も単純となり、自動無点調節装置の組込み上頭る有利な構造となる。

なお本発明によって可動レンズユニット 102 内

なお、放ストップ爪24 はフランジ部21を貫通した 電磁ユニット10 の前配規制ビン11 の係止作用を受 分時計方向への回転が阻止されている。

一方、前記円筒部26の周箇には3本の直進再27を等間隔にて光軸方向に設け、その内周に預動可能に嵌合した撮影用主レンズ50のガイトピン51をそれぞれ嵌入して鉄撮影用主レンズ50を光軸方向に進退出来るよう保持している。

40 は前配レンズガイド20 の円筒節26の外居 に回動自在に嵌合するレンズ駆動部材で、その円筒部41 に設けた3 本のカム 桝42 が機影用主レンズ50の前記ガイドピン61をそれぞれ鉄通せしめ、前記 配アイドピン61をそれぞれ鉄通せしめ、前記 電子7 と共働して撮影用主レンズ50 の直進位置を規制する状態を形成している。また前配レンズ 駆動部材40 はフランジ部46 に個えた歯車部分47 を取動部材40 はフランジ部46 に個えた歯車部分47 を引してモータ60 のビニオン61により 図示位置から時計方向への回転とその復帰のための逆転が出来るようになっている。

30 は前記レンズ配動部材40 の円筒部41 に外鉄するレンズ位置決め部材で、その溶面には塩影用主

に配置されたモーク60 による具体的な自動 無点調 節盤量の構成とその作動を第 4 図によって説明すると次の通りである。

図は本典量を構成する各部材を光軸方向に展開して示したもので、これ等各部材はカメラの鏡扇部にユニットとして組込まれ、カメラ本体質に 値えた管理と創御装置により駆動、創御されるものである。

10 は銀網内に固定した電磁ユニットで、その内部には撮影光学系の爆光量を制御する第 1 可動コイル部材(図示せず)と模述する係止部材を規制するための規制ビン11を複数した第 2 可動コイル部材12とを光軸を中心として図動出来る状態で収容している。

20 は前記電磁ユニット10 の前面に取付けたレンズガイドでフラング部21 と円筒部26 とから成り、フランジ部21上には前述した制御装置にレンズ位置の情報を送るための検出用パターンをもったブリント 板22 および引張ばね23 によって時計方向に付勢されるストップ爪24 を軸着して偏えている。

レンズ50のガイトビン51を当接することにより該 爆影用主レンズ50を所定の無点位置に 設定するた めの設力 A 31を前記ガイドビン51に対応した位置 に 3 個所設けている。前記レンズ位置決め部材30 と前記レンズ駆動部材40とはレンズ位置決め部材 30 の突超32に取付けた押圧ペネ33の先端が、レン ズ駆動部材40のフランジ部46に設けた V字状の切 欠48に係合することによって一体とされ、前記モ ータ60により同時に回転される状態となっている。

たお、この状態で前記レンズ駆動部材40のカム 第42は、前記レンズ位置失め部材30の段カム31と ほぼ平行して配置され、かつ海カム42が規制して いる撮影用主レンズ50の前記ガイドピン51を前記 使カム31に抵触させない位置に僅かに整関して段 けられているものとする。

また前記レンズ位置決め部材30の他方の突起34には、接片35が取付けられていて、前配レンズ駆動部材40の回転に従って、前配レンズガイド20のフリント板22上の断旋した回路パターンを指動することにより、前記制御装置にパルス個号を送る

特開昭61-133933(4)

ようになっており、また他の部分には鉄制御袋選からの信号により作動する前記ストップ爪24を保合すべき爪曲36を形成している。

かかるレンズ駆動部 材4 0 とレンズ位置決め部材30 とは、前記レンズガイド20のフランジ部21 の前面と、敵フランジ部21 に 3 本の柱71 を介して取付けられた押え板70 の背面との間に挟持され回動自在に支持された状態とされている。

次にその作用と機能について説明する。

カメラのレリーズを操作する動作に運動して稠理集団が被写体距離を検出し、その情報を前記制調整圏に入力する。それと同時に安全のために先ず前記第2可動コイル部材12に通電して前記規制ビン11に時計方向の回転トルクを与え、前記ストップ爪24が不用意に検記レンズ位優挟め部材30の爪歯36と係合していた場合、それを解除する作用をする。

的記規制ビン11の作動に若干遅れて前記モータ 60が始動し前記レンズ駆動部材40と前記レンズ位 量決め都材30を同時に時計方向に過転させる。

プに当接し、触境影用主レンズ50を測距装置の距離情報に対応した光軸上の位置に設定したのち所定の時間を経てモータ60が存止し回転を終える。

かくして被写体に対する撮影用主レンズ50の合 無が行なわれ、 続い て前配第 1 可動コイル部材の 作動により露出を行なって撮影を終えるとその信 号によって前記第 2 可動コイル部材12 が再び超動 して前記規制ビン11 を時計方向に移動し、例記ストップ爪24を前記爪曲36 との係合から外す。

次いでモータ60が 逆回転を始め、先ず前配レンズ 駆動部材40を反時計方向に回転して撮影用主レンズ50を直線的に前逃させたあと、その切欠48が前記レンズ位便決め部材30の押圧バネ33を係合する位置に進すると、 験レンズ位置決め部材30を一体として共化反時計方向に回転して当初の状態に 役帰させた後、モータ60が 停止して作用を終了する。

なお、モータ60の逆回転に際して前記レンズ位 世央め部材30が押圧パネ33と切欠48との係合による一体化の前に摩擦等によって従助回転すること それに伴い撮影用主レンズ50は直線的に後退し、同時に前記接片35とブリント板22の簡動が始まって前記機影用主レンズ50の位置に対応したパルの信号が割押接置に送られると、予め御距装置といるをであると、予め御距を置して改定されていた撮影用主レンズを置けるのの回転は一時停止して前記第2可動ってルの記載して前記規制にプロでは対12が逆転して前記ストップ爪24が爪歯36に係合して前記レンズ位置決め部対30の回転を強制的に停止させることとなる。

前記第2可動コイル部材12の作動に続いてモーク60が再び回転を始め前記レンズ駆動部材40をさらに時計方向に回転するので、レンズ位置決め部材30に取付けた押圧バネ33は切欠48から外れ、レンズ駆動部材40だけが単独で回転を使けることとなる。

このレンズ風動部材40の回転により前記象カム 31 より離間した位置に保持されていた規能用主レンズ50のガイドビン51 は飲カム31 の所定のステッ

があっても、その全国転角度は制限されているため前記レンズ駆動部材40の復帰中には必ず係合して前述した状態に適した後停止されるようになる。 「森原の効果」

本発明により、モータの動力によって焦点調節 装置を駆動する動力伝達機構が簡単かつ効率的と なり、しかもカメラ本体のコンパクト化にも成果 のある自動焦点式の 2 焦点カメラが実現すること となった。

4. 図面の簡単な説明

第1 図は本発明の2 焦点カメラド おける可動 レンズユニットの料視図。第2、第3 図はその要 部所面図。第4 図は前記2 焦点カメラに組込まれ る焦点調節装置の1 例を示す展開斜視図。

102 ……可動レンズユニット

102a …… スペース

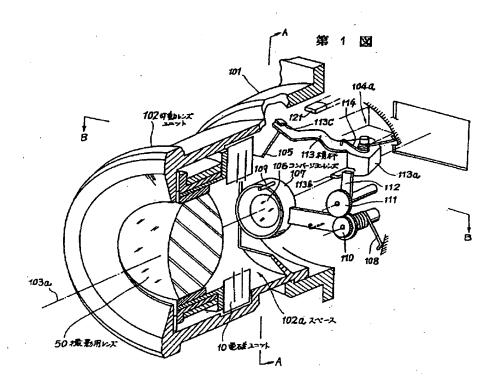
102b ····・ デッドスペース

50 ------- 撮影用主レンズ

103a…… 光 軸

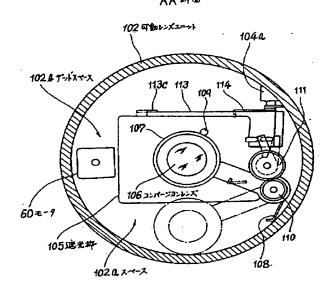
1036 ---- 光路

代疏人 弁理士 野 田 魏 親

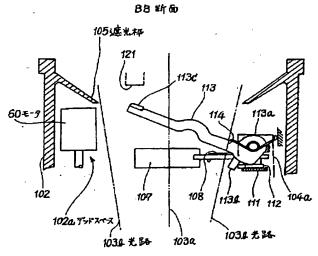


-197-

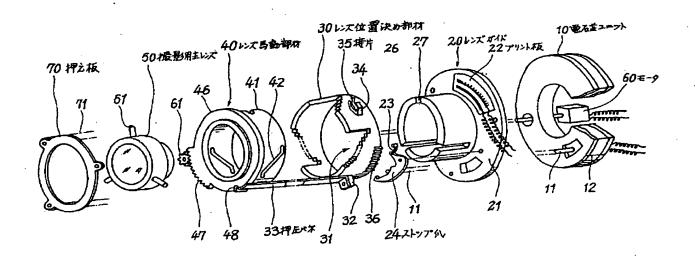
第 2 図 AA Yi fa



第 3 図



第 4 図



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☑ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ other.

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.